

1. Data Cleaning (資料 1)

Site Visit に先立ち Data Cleaning を行った (2006/6/8 時点).

$$\begin{aligned} & \text{2005 年手術入力総数 (JACVSD) / 2004 年胸部外科アンケート件数} \\ & = 165 / 181 \\ & = 0.912 \end{aligned}$$

手術日が不明で 2005 年例か判別不能なものが 1 例存在した (21187).

表 1. エラー数

2005 年手術入力データ (2006/6/8 まで)	165 件
エラーがあったデータ	62 件*1 (37.6%)

*1 上記 1 例を除く

表 2. エラー項目まとめ

エラー項目	エラー数
「E」人工心肺を要した手術/人工心肺を要さなかった手術の数が未入力	23
登録未完了	12
「L」Tricuspid が未入力	9
「D」ECA Type が未入力	4
「D」CVD Type が未入力	2
手術カテゴリと入力内容が不一致	1
身長 129cm, 体重 29.5kg 例は成人手術症例か(9148)	1
「D」ステロイド長期使用/気管支拡張剤の長期使用が未入力	1
「D」Recent or Remote が未入力	1
「D」肥満の Y/N が未入力	1
「F」ARYT-Type が未入力	1
「F」Unstable Type が未入力	1
「H」Left Main Disease が未完了	1
「J」URG-Type が入力不要	1
「L」Aortic が未入力	1
「L」Aortic/Tricuspid が未入力	1
「Q」挿管時間が未入力	1
合計	62

注) Data Cleaning が行なわれたのは6月上旬であるため、SiteVisit 実施時には、データの更新・訂正がなされていたものもあった。

2. 手術台帳と JACVSD 入力データの照合

台帳記載項目：(入院日), 患者 ID, 誕生日, 手術日, 術式, 術者

これらについて、JACVSD のデータベースに入力されたデータとの照合を行った。

未入力例について表3, 4に、また、既入力例と台帳との照合結果を表5に示す。照合の結果得られたエラー内容につき列挙したものを表6に示す。

表3. 先天性心疾患手術未入力例 (6件)

先天性心疾患 成人例 未入力リスト	
手術台帳番号	
047	
059	
074	
075	注)年齢などが不明
088	
094	

表4. 大動脈手術未入力例 (11件)

大動脈手術例 未入力リスト		
手術台帳番号	疾患名	術式
004	TAA+AAA	replacement of descending aorta
016	TAA	stent-graft
020		replacement of ascending aorta
041	TAA	stent-graft
062	TAA	stent-graft
078	TAA	replacement of total arch
094	aortic dissection	stent-graft
107	TAA	total arch replacement, CABG
220	TAAA	graft replacement of thoracoabdominal aorta
247	aortic dissection	replacement of ascending aorta
256	TAA	total arch replacement

表5. 既入力例と台帳との照合

入力完了例 問題点リスト			
台帳	JACVSD	問題点	対応
008	20381	aorta 手術未施行	subcategory の aorta を削除
011	21148	台帳入院日など記載なし	台帳に記載
012		Dor 手術施行	subcategory に others を追加
028		Dor 手術施行	subcategory に others を追加
036		冠動脈瘻閉鎖, maze 施行	subcategory に others を追加
044		MVR+ASD closure	subcategory に congenital を追加
044		LV rupture にて IABP 挿入	手術行われたならば“ID-2”が必要
048	1664	台帳入院日など記載なし	台帳に記載
049	1677	上行大動脈置換施行	subcategory に aorta を追加
059	3195	台帳入院日など記載なし	台帳に記載
066	4038	CABG のみ施行か	subcategory の aorta を削除
066	4038	台帳入院日など記載なし	台帳に記載
069	4183	誕生日の違い	日付を訂正
072	4150	CABG のみ施行か	subcategory の valve を削除
080	4191	ASD closure	category は others でなく congenital
083	4192	ASD closure	category は others でなく congenital
095	4200	台帳入院日など記載なし	台帳に記載
097	4197	誕生日の違い	日付を訂正
098	4199	誕生日の違い	日付を訂正
102	5017	valve+maze	subcategory の ischemic を削除
103	4202	AVR+OMC	subcategory の ischemic を削除
109	5020	MVR+others	category を valve, sub を othes とする
111	4195	MVP のみ	subcategory の ischemic を削除
115	5956	AVR のみ施行か	subcategory の ischemic を削除
116	4201	CABG+AVR	subcategory に valve を追加
123	5023	心タンポナーデ解除	除外する
133	5027	category が others	category は others でなく valve
134	5951	SAVE 施行	subcategory に others を追加
150	5955	CABG 施行していない	subcategory の ischemic を削除
162	5021	valve 手術のみ	subcategory の others を削除
163	9857	aorta 手術未施行	subcategory の aorta を削除
168	10318	手術日の違い	日付を訂正

179	10790	valve 手術のみ	subcategory の ischemic を削除
181	10914	誕生日の違い	日付を訂正
192	11094	valve 手術のみ	subcategory の ischemic を削除
200	12187	台帳入院日など記載なし	台帳に記載
204	12612	上行大動脈置換施行	subcategory に aorta を追加
211	14157	台帳入院日など記載なし	台帳に記載
216	17416	AVR+CABG	subcategory に valve を追加
216	17416	valve 施行	subcategory に valve を追加
216	17416	台帳入院日など記載なし	台帳に記載
216	17416	台帳入院日など記載なし	台帳に記載
217		SAVE 施行	subcategory に others を追加
218	14327	台帳入院日など記載なし	台帳に記載
223	18140	台帳入院日など記載なし	台帳に記載
225	17425	誕生日の違い	日付を訂正
226	18468	CAB+MVR+ECD repair	subcategory に valve を追加
229	19159	台帳入院日など記載なし	台帳に記載
250	20367	ischemic 未施行	subcategory の ischemic を削除
253	20335	誕生日の違い	日付を訂正
257	20347	誕生日の違い	日付を訂正
260	20374	台帳入院日など記載なし	台帳に記載

表6. エラー内容まとめ

主要エラー項目	エラー数
日付未記載等台帳の不備	21
subcategory より項目の削除が必要	13
subcategory に項目の追加が必要	12
category の誤り	4
"ID-2"が必要か?	1
心タンポナーデ解除術を除外	1
合計(症例重複あり)	52

3. 死亡例の確認

① JACVSD ID: E0004686 (2003年登録)

1. 「D」 History CVD stenosis … % stenosis 75
2. 「G」 Preoperative medication
指摘点: Antiplatelet: No → Yes
3. 「Q」 Ventilated hours
指摘点: 入力値 72 3POD に再挿管にて 18 days

② JACVSD ID: 5948

1. 「D」 心臓外の血管病変
指摘点: No と入力されているが Yes ではないか。
カルテ内に ASO が合併症として挙げられている。
また、右 FA から PSPS 挿入困難は ASO 存在によるとの記載あり。
2. 「D」 家族歴
指摘点: カルテより家族歴確認できず。
3. 「D」 Preoperative risk
指摘点: 免疫抑制剤の使用が Yes であるが、使用されていないの
ではないか。ステロイドとの混同が考えられる。
4. 「F」 CHF
指摘点: カルテより術前 CHF の存在確認できず。
5. 「G」 Preoperative medication
指摘点: Steroids の項が No であるが、術前リンデロン内服している。
6. 「H」 Aortic valve insufficiency
指摘点: IV と入力されているが記録が存在しない。
7. 「H」 Mitral valve insufficiency
指摘点: III と入力されているが記録が存在しない。
8. 「K」 CABG
指摘点: Lt Radial – LAD: 1 と入力。LITA – LAD 1 枝のみ。
radial a. は使用されていないため 1 → 0
9. 「M」 Minimally invasive procedure
指摘点: No と入力されているが Yes ではないか。
OPCAB try して、その後 on-pump beating にて手術を施行している。
「M」 Conversion to normal procedure も Yes と考えられる。
10. 「P」 pump time
指摘点: JACVSD 入力値は 2. pump time は 120m.

単位の違いと考えられる.

11. 「Q」 Ventilated hours

指摘点 : 入力値 102h

OP day: 18h20m 1-3POD: 24h*3days 4POD: 7h20m

Total: 97h40m

12. 「S」 Cause of death

必須項目でないが, LOS であると考えられる.

③ JACVSD ID: 20255

1. 「D」 Obesity

指摘点 : Yes/No が未入力. No.

2. 「F」 Preoperative MI hours

指摘点 : 未入力 (必須ではない). 8h

3. 「H」 Hemodynamic data, Method

指摘点 : 未入力 (必須ではない). 43, ECHO

4. 「K」 CABG

指摘点 : Lt Radial - LCX: 2 と入力. 計 4 枝

radial a.は使用されていないため 2 → 0

5. 「P」 Pump

指摘点 : Aortic occlusion method: Cross-clamp → None

Cross-clamp time: 169 → 0

Perfusion time: 163 → 169

Cardioplegia: No, temp: N/A

6. 「Q」 Ventilated hours

指摘点 : 入力値 72 → 60 days

7. 「Q」 Ventilated hours

指摘点 : ICU stay: 50 days

8. 「S」 30 days state

Dead → Alive

9. 「S」 Cause of death

必須項目でないが, 呼吸不全であると考えられる.

④ JACVSD ID: 20381

1. 「A」 subcategory

指摘点 : Aorta → None

2. 「D」 ECA type

指摘点：Abdominal aorta を追加する必要あり。

3. 「F」 Preoperative MI days
指摘点：未入力（必須ではない）。 14 days
4. 「H」 No of diseased coronary vessels
指摘点：Two → Three
5. 「H」 LV function
指摘点：good → medium と評価されるべきか。
6. 「H」 Hemodynamic data
指摘点：未入力（必須ではない）。 40, ECHO
7. 「M」 Approach
指摘点：Minimally invasive procedure: No と入力されているが Yes ではないか。
Reason: Surg or Pat choice
Sternotomy: Full
Conversion: No
Vessel stabilization: Suction device
IMA harvest: Direct Vision
Flow patency assessment method: Intra-op doppler
8. 「P」 Pump
指摘点：Lowest core temp: 35.2
CNS protection: No
9. 「R」 Complication; Infection of mediastinum
指摘点：No → Yes
10. 「S」 Result（必須項目でない） Cause of death
指摘点：Date: 2006/1/16
Location: Hospital
Cause of death: Bleeding
Operative death: No

⑤ JACVSD ID: 20235

1. 「H」 Pulmonary insufficiency
指摘点：入力は No であるが、術前検査で PR II°
2. 「R」 弁機能不全
指摘点：No と入力されているが弁機能不全おこしているため Yes では。
3. 「R」 他の心臓障害
指摘点：No と入力されているが心破裂おこしているため Yes では。

4. 「Q」 Ventilated hours

指摘点：入力値 102h

OP day 21:43 – 2POD 10:33 extubation

3POD 11:00 – 11:40

3POD (2nd OP day) 18:50 – 8POD 17:58

Total: 220h

5. 本症例においては弁手術の後に心破裂, 2 回目手術として心破裂修復および再弁置換が施行されている。

指摘点：手術件数としては 2 件となるため 20235・2 が必要である。

つまり全体件数および死亡件数に 1 件ずつ加えられることとなる。

⑥ JACVSD ID: 27861 (2006 年登録)

1. 「F」 NYHA class

指摘点：III → IV

2. 「H」 Hemodynamic method

ECHO (+MRI)

4. 無作為に抽出した生存例の確認

① JACVSD ID: 1677

1. 「A」 subcategory

指摘点：category として valve が入力

上行置換も施行しているため subcategory に Aorta を追加する。

2. 「H」 Tricuspid valve insufficiency

指摘点：入力は No だが、UCG にて TR mild 指摘。

3. 「L」 tricuspid

指摘点：未入力。None.

4. 「D」 Current smoker

指摘点：カルテにて Current smoker かどうか不明

② JACVSD ID: 4195

1. 「E」

指摘点：人工心肺を要した手術/要さなかった手術の数が未入力 → 0/0

2. 「H」 Tricuspid valve insufficiency

指摘点：入力は No だが、UCG にて TR II° 指摘。

③ JACVSD ID: 5944

1. 「D」 Preoperative risk factor

指摘点：免疫抑制剤使用 Yes → No

2. 「D」 Preoperative risk factor

指摘点：心臓外の血管病変 No → Yes

3. 「K」 CABG

指摘点：lt Radial - LCX: 1 と入力。

radial a.は使用されていないため 1 → 0

4. 「M」 Approach

指摘点：Minimally invasive procedure: No → Yes

5. 「R」 Complications

指摘点：Heart block: No → Yes

6. 「R」 Complications

指摘点：Acute limb ischemia: No → Yes

④ JACVSD ID: 499

1. 「D」 Preoperative risk factor

指摘点 : hyper lipidemia Yes であるが, カルテからは不明

2. 「H」 Hemodynamic data

指摘点 : EF40% (Echo) と入力されているが, カルテからは不明

⑤ JACVSD ID: 10181

1. 「H」 LV function

指摘点 : medium と入力. Hemodynamic data は echo にて 80%
よって"good"ではないか.

⑥ JACVSD ID: 20347

1. 「D」 Preoperative risk factor

糖尿病治療の有無未入力 → Yes

2. 「E」

指摘点 : 人工心肺を要した手術/要さなかった手術の数が未入力 → 0/0

3. 「E」 History of POBA

指摘点 : No → Yes

4. 「F」 Preoperative MI days

指摘点 : 未入力 (必須ではない). 50 days

5. 「G」 Preoperative medication

指摘点 : Antiplatelets (other): Yes

Anticoagulants: No

6. 「K」 CABG

指摘点 : lt Radial - LCX: 2 と入力.

radial a.は使用されていないため 2 → 0

7. 「M」 Approach

指摘点 : Minimally invasive procedure: No → Yes

Conversion: No

8. 「P」 IABP

指摘点 : IABP insertion: Intra-ope → Pre-ope

⑦ JACVSD ID: 581

1. 「F」 Preoperative MI days

指摘点 : 未入力 (必須ではない). 44 days

2. 「H」 Left main disease

指摘点 : No → Yes. LMT+

3. 「J」 Surgeon's name

指摘点 : Hitoshi Yaku と入力 → Kiyoshi Doi

4. 「K」 CABG

指摘点 : lt Radial - LCX: 2 と入力.

radial a.は使用されていないため 2 → 0

5. 「M」 Approach

指摘点 : Minimally invasive procedure: No → Yes

Reason: Surg or Pat choice

Conversion: No

Vessel stabilization: Suction device

5. 全体のまとめ

A. 全データについて

1. データクリーニングの段階において、「E」人工心肺を要した手術/人工心肺を要さなかった手術の数が未入力という例が多数認められた。その他少数の入力漏れがみられた。
2. 照合の段階で、手術台帳の入力の不備が見られた。また、台帳と JACVSD database との日付の違いも存在した。どちらかの入力ミスと考えられる。
3. Category および Subcategory に由来する入力エラーが全エラーの半数以上を占めた。

行われた手術に対して Category/Subcategory の入力を行い、施行手術以外の心・大血管疾患の罹患状態については Category の項に含めないようにする必要がある。

JACVSD の説明の不備により引き起こされた問題と考えられる。今後 JACVSD による説明の追加、明瞭化などを図る必要がある。

4. 大動脈疾患・先天性心疾患の未入力例を認めた。16 歳以上であれば先天性心疾患手術症例も本 database に入力の必要がある。
5. 虚血性心疾患例で、Radial artery 未使用例において、Radial…の項にバイパス本数が入力されたものが見られた。
6. アプローチに関して、OPCAB 施行例で、Minimally invasive procedure の項で No とされたものを数件認めた。
7. 除外手術として、心膜生検、心タンポナーデ解除が挙げられた。
8. 1名で2度手術行った場合は2の ID を作成する必要がある。

Minimally…の項には小切開、体外循環非使用、心拍動下手術などが含まれる。conversion したものも含む。

本データベースは手術患者を1症例としてカウントするものでなく、1手術に対して1件と計算されるべきものである。よって、同一症例で2度手術を施行したものは2件としてカウントされ、最終的に同一入院期間内、あるいは術後30日以内に死亡した場合には2件として計算されなくてはならない。

本件等、問題項目に関して今後 Working Group 項目検討チームにて再検討を行う。

B. 死亡症例

1. 今回チェックを行った全6例（うち2005年4例）いずれも術後死亡した症例として問題点は認めなかった。

2. A-5 に記載したとおり、⑤の症例は 2 度手術を施行しており、最終的に死亡している。そのため、ID-2 を作成し、死亡件数および手術件数いずれも 1 例ずつ追加されるべきであると考えられる。
3. 主治医の判断によるもの、あるいはその患者に直接聞く必要のある項目に関しては、カルテで確認することができなかった。
4. 数項目の入力ミス・入力漏れを認めた。

C. 無作為抽出例

1. B 同様、主治医の判断によるもの、あるいはその患者に直接聞く必要のある項目に関しては、カルテで確認することができなかった。
2. 全体として指摘されたもの、また、その他入力ミス・入力漏れを認めた。

6. 考察

手術件数の入力漏れがあり、全入力により、訪問施設における 2005 年の手術件数は増加することとなる。

全入力手術との照合により、入力漏れ・入力ミスとなる頻度の高い項目を確認し得た。今後、これらの項目に対する入力に対して注意していただくと共に、他施設での同様の傾向の有無をデータクリーニングおよび今後の Site Visit により確認する。

その他、入力漏れ・入力ミスを数項目認めた。

今回の Site Visit により、訪問施設より JACVSD database に入力されたデータの正確性の評価を行うことができた。また、JACVSD database の項目内容の再評価、入力方法や頻度の高いミスを引き起こしうるシステムの問題点の解決などの課題挙げられた。Category 入力法など JACVSD の説明不備によるものに対し、説明の追加記載、明瞭化などを図る必要があると考えられた。また、ID-2 の作成を要すると考えられた例もあり、このような問題に対して Working Group により今後検討を加える。今回の Site Visit の結果を通し、データベースの信頼性のさらなる向上を図る必要があると考えられた。

以上

日本成人心臓血管外科手術データベース機構 (JACVSD)

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目26番9号 鈴木ビル6階

日本心臓血管外科学会事務局内 JACVSD 事務局

E-Mail : jacvsd-adm@umin.ac.jp URL : <http://www.jacvsd.umin.jp/top.html>

高本眞一 (東京大学) 本村昇 (東京大学) 岡田昌史 (筑波大学) 月原弘之 (東京大学)

川原ユカリ (東京大学)

Site Visit 担当・レポート作成 : 月原弘之 (東京大学) tsukihara-circ@umin.ac.jp

2006年 第2回 Site Visit 報告書

訪問施設： 大学 (2005年 完了・A・B・C)

日時： 平成18年8月30日 午前9時～午後5時

訪問者： 本村 昇 (東京大学), 山本 裕之 (鹿児島大学),
月原 弘之 (東京大学), 川原 ユカリ (東京大学)

訪問部署： 心臓血管外科 医局
TEL 059-232-1111

所属部責任者： 秀人 教授

データマネージャー： 亮 先生

1. Data Cleaning (資料 1)

Site Visit に先立ち Data Cleaning を行った (2006/8/28 時点).

2005 年手術入力総数 (JACVSD) /2004 年胸部外科アンケート件数
 = 81 / 81
 = 1.0 (100%) かつ 完了

表 1. エラー数

2005 年手術入力データ (2006/8/28 まで)	81 件
エラーがあったデータ	26 件 (32.1%)

表 2. エラー項目まとめ

エラー項目	エラー数
「D」肥満・未入力	11
「D」糖尿病治療は?・未入力	1
「E」経皮的バルーン弁形成術の既往・未入力	1
「E」ARYT-Type・未入力	1
「H」No of Diseased Coronary Vessels・未入力	1
「H」Left Main Disease・未入力	1
「K」予期しなかった冠動脈手術・未入力	1
「P」心停止時間・未入力	1
「P」人工心肺時間・未入力	1
「P」最低体温・未入力	1
「P」心筋保護液温度・未入力	1
「P」PCPS Indication・未入力	1
「P」脳保護・未入力	1
「S」退院時全身状態	3
合計	26

要確認	JACVSD-ID
「K」吻合数 4 以上	複数
「L」人工弁の種類 バルブキー	複数
「P」挿管時間 1272h	19824
「S」退院日 入院中?	19829-20107

注) Data Cleaning が行なわれたのは 8/28 時点であるため、SiteVisit 実施時には、データの更新がなされていたものもあった。

2. 手術台帳と JACVSD 入力データの照合

台帳記載項目：カテゴリー、患者イニシャル、患者 ID、手術日、術式、術者
これらについて、JACVSD のデータベースに入力されたデータとの照合を行った。

既入力例と台帳との照合結果を表 3 に、JACVSD への入力もれていた例に関して表 4 に示す。患者 ID は未記入とした。

表 3. JACVSD と三重大手術台帳入力不一致例 (5 件)

JACVSD・手術台帳入力不一致リスト		
JACVSD ID	JACVSD 入力	手術台帳
18217	手術日 2005/1/13	手術日 2005/1/12
18216	術者	術者
18220	患者 ID ***0-**-*	患者 ID ***5-**-*
14446	術者	術者
19838	術者	術者

表 4. JACVSD への入力もれ例 (8 件)

JACVSD への入力もれリスト			
手術日	患者 ID	病名	術式
2006/1/28		TAA	stent-graft
2006/3/7		TAA	graft replacement
2006/3/18		aortic dissection (type B)	stent-graft
2006/3/28		ASD (48)	ASD direct closure
2006/4/5		IHD	OPCAB
2006/6/16		TAA	stent-graft
2006/11/1		TAA	stent-graft
2006/12/19		VSD (20)	patch closure

3. 死亡症例の確認

今回の 81 例（2005 年）の症例において、30days mortality は 0 であった。
よって、以下の 30days 以降の死亡例 3 例について確認を行った。

- ① JACVSD ID: 19824
- ② JACVSD ID: 19827
- ③ JACVSD ID: 19829

① JACVSD ID: 19824

Operation Category: Ischemic

30days state は alive, その後死亡退院された。

- 1. 「D」 Preoperative Creatinin: 1.0 → 1.1
- 2. 「D」 Hypertension: N → Y
- 3. 「P」 Aortic Cross Clamp Time: 未記入 → 0
- 4. 「P」 Perfusion Time: 未記入 → 128
- 5. 「P」 Lowest Core Temp.: 未記入 → 36.1
- 6. 「P」 Ventilated hours:

指摘点: Data Cleaning 時に極端に長時間と指摘されたが、実際に長期挿管例であった。

- 7. 「S」 Cause of Death
LOS (必須項目ではない)

② JACVSD ID: 19827

Operation Category: Ischemic

30days state は alive, 退院後他施設で死亡された。

- 1. 「D」 Height
指摘点: JACVSD では 170 と入力。Pump Report には 160cm と記載。
- 2. 「D」 Hypertension: N
指摘点: カルテには HT + と記載あり。
- 3. 「F」 MI When Hours
指摘点: JACVSD への入力 20
1/22 11:30 onset, 1/23 16:00 ope → 28h

4. 「F」 Cardiogenic Shock: N
指摘点：入院時 DOA/DOB 使用下に血圧 89/24 → Y では？
5. 「H」 Aortic valve insufficiency: 0, Mitral valve insufficiency: 0
指摘点：前医からの紹介状に AR II, MR II と記載あり。
6. 「Q」 Ventilated hours: 120
指摘点：2 回呼吸管理されている。1/23-27, 2/15-2/23
88h+198h=286h
7. 「Q」 ICU days: 9
指摘点：9+9=18days

③ JACVSD ID: 19829

Operation Category: Aorta

30days state は alive, その後 2006/5/6 死亡された。

1. 本症例は JACVSD ID として、19829・20127 と 2 度入力されている。しかし、再開胸止血術は 2 例目として登録する必要はない。よって 20127 は削除する必要あり。
2. 「H」 Hemodynamic data, Method
指摘点：未入力（必須ではない） Echo
3. 「Q」 Ventilated hours: 59
指摘点：再挿管されている。59h+144h=203h
4. 「R」 Thoracotomy wound infection: N
指摘点：Y ではないか。
5. 「R」 Prolonged ventilation: N
指摘点：Y ではないか。
6. 「S」 Date of death
2006/5/6（必須ではない）
7. 「S」 Cause of death
Bleeding（必須ではない）

4. 事前の Data Cleaning にて問題を指摘された症例の確認

今回の 81 例 (2005 年) の症例において、事前の Data Cleaning で問題点が挙げられた。また、入力内容に疑問がもたれる症例も数件見られた。

これらに関して問題部位を含めてカルテ全体の確認を施行した。

- ① JACVSD ID: 7393 Hosp. ID: *****-3
- ② JACVSD ID: 7393 Hosp. ID: *****-4
- ③ JACVSD ID: 14540
- ④ JACVSD ID: 14619

① JACVSD ID: 7393

Operation Category: Ischemic

問題点: 「K」 CAB の本数が 8 本, 等

- 1. 「D」 Hyperlipidemia: N → Y
- 2. 「D」 Preoperative renal insufficiency: Y
指摘点: Cr 0.7 であり, なぜ Y となったか不明
- 3. 「L」 Preoperative cerebrovascular history: Y
指摘点: 明らかな既往歴の記載が見られない。
- 4. 「F」 Cardiogenic shock: Y → N
指摘点: AMI 発症時に shock, 慢性期に入院
- 5. 「G」 Nitrates (iv): Y → N
指摘点: 内服は行っている。入院時 iv は施行されていない。
- 6. 「H」 No. of diseased coronary arteries: 3 → 2
- 7. 「H」 Left main disease: Y → N
- 8. 「H」 Aortic valve insufficiency: 0, Mitral valve insufficiency: 0
指摘点: それぞれ AR II, MR I
- 9. 「K」 CABG grafts
指摘点: 本数でなく吻合部の segment no. が入力されている
例: LAD #8 → 8, 4PD → 4
- 10. 「Q」 Ventilated hours: 11
指摘点: ICU 入室 17 時, 抜管 19 時 挿管時間 2h